

衣川台だより

発行日 平成25年12月1日
発行者 衣川台自治会総務部
世帯数 328世帯

菊花が南自治会館玄関に



今年も菊花2鉢を衣川台南自治会館玄関に届けていただきました。

玄関先は、毎日落ち葉が拾われ、きれいにしていただいています。

ありがとう！ありがとう！

第17回仰木の里学区市民運動会(10月13日)を終えて

好天に恵まれた仰木の里学区市民運動会には、衣川台から沢山の参加者で応援席テントは満席となり、熱気あふれる一日となりました。得点種目はもちろん自由参加種目にも積極的に出場していただき、選手と応援団は一丸となって、素晴らしい成績を収めることとなりました。運動会終了後のご苦労さん会では、今年の成績17チーム中総合順位8位が報告されて好成績を喜び合い、来年はさらに順位を上げようと一同が誓い合いました。

出場選手や応援にかけつけていただいた皆さん、準備作業から後片付けにご協力いただいた役員の皆さん、本当にありがとうございました。

文化体育事業部長 中村浩二



「一人1個の玉を入れよう！」合い言葉にそーれ！



その調子で飛び続けていこう！14, 15, 16……



衣川台のかごやさん、落とさぬように運んでヤアー



残念! さらに先のボールまで走れ・・・



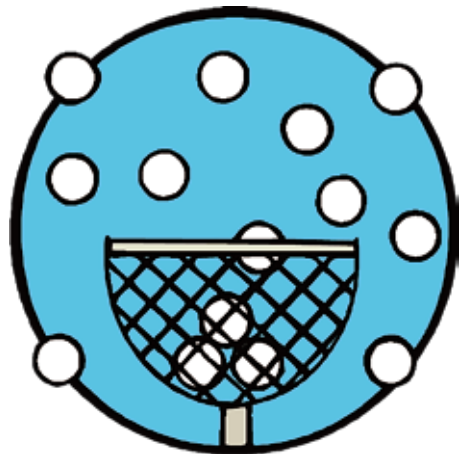
倒れてもバトンは渡すよー!



ヨーシ! ボールはキャッチした!



スタート直後のアクシデント、でも完走をめざせ!





手を使ってはいけない! だって・・・



綱の手応えグッド! グッド! それ引けー



衣川台応援席のお弁当タイム



優勝前に記念写真を・・・(玉入れチーム)



最後の種目「地区対抗年齢別リレー」に声援を送る衣川台応援席



「衣川台」旗・プラカードを掲げて堂々の入場・開会式

仰木の里フェスタ2013



江州音頭に出演の皆さん（仰木の里小学校体育館）

10月20日(日)は、あいにく朝からの雨で、会場は御呂戸川緑地公園から仰木の里小学校に変更されましたが大盛況でした。体育館とその周辺では模擬店、遊びと体験コーナー、フリーマーケット等がありました。ステージではいろいろなパフォーマンスがあり、衣川台では「衣川台オアシス公園愛護会」「衣川台オアシス」の有志のみなさんが江州音頭を繰り広げ、盛り上がりました。ご苦労さまでした。

また、前日から当日にわたっての準備、そして後片付けとがんばっていただいた皆さんも、本当にご苦労さまでした。ありがとうございました。

衣川台自治会長 田村重喜

盛況の学区文化祭に参加(平成25年11月2日～11月11日) 発表、展示、体験、ジュニア作品展、菊花展

今年も、仰木の里学区文化祭が仰木の里市民センターで盛況のうちに開催されました。展示の部では、衣川台オアシスふれあいサロンから生まれた編み物、パッチワーク、サロン参加者の共同作品(広告利用のクラフト・猫)が出展され、衣川台自治会からは個人出展で8人の方々の作品が展示されました。中でも92歳の方のタペストリー、85歳の方のちぎり絵等々で高齢にもかかわらず素晴らしい作品を制作されており、どの作品もプロ顔負けのものばかりでした。中には購入希望者もあり、衣川台の芸術家の幅の広さに感服いたしました。さらに、公民館利用サークル団体の一員としてこの文化祭のために作品の制作を手がけ出展され方もあり、また、発表の部では、フラダンスに衣川台の方々の熱演を鑑賞させていただき、菊花展にも衣川台からの力作が展示されました。

日頃からの文化活動実践に敬意を表し、発表・展示にご協力いただきました皆さんに感謝申し上げます。あわせて、衣川台から多くの皆さんが文化祭鑑賞に足を運んでいただきましたこととお礼申し上げます。

文化委員 喜多靖子



歩道(通学路)の供用開始

環境保全部長・連絡道路建設推進担当 大前幹紀

市道北3603号線道路改良(通学路)工事とともに仮設歩道の通行は、10月1日から一部完成した歩道に切り替わり供用開始となりました。

平成25年度連絡道路建設推進委員会では、供用開始直後に大津市当局担当者との意見交換会を持ち、新たな歩道通行に伴う課題や今後の工事関係についての情報を得るとともに



平成25年10月1日供用開始時の仰木の里側入り口

に地元要望などを話し合

いました。(平成25年10月20日付けで「仰木の里連絡道路建設推進について」文書を全戸回覧済み)

今後予定される第1工区の車道工事や第2工区工事では引き続き皆様のご協力をお願いするとともにお気づきの点は即刻ご連絡頂きますようよろしくお願いいたします。



平成25年11月20日現在



足取りも軽やかに新たな通学路を登校する子どもたち(平成25年11月20日)

衣川台老人クラブ(みどり会) in 2013

衣川台老人クラブ(みどり会) 山口信治

先日(11月7日)県の老人クラブ大会に出席する機会がありました。特別講演の部でMottoひょうご事務局長栗本剛氏が

2025年問題について興味あるお話をされました。会社勤めを終え第二の生活の場を地域で過ごすようになる団塊世代のみなさんが、いよいよ老人クラブに加入を誘われるようになるでしょう。しかし地域住民と日ごろ接する機会の少なかった団塊世代のみなさんは入会をためらうだろうということでした。まず老人クラブの存在や活動について予備知識や関心すら持ち合わせていないこと、価値観の違い、ばりばりの現役世代に老人クラブの加入を勧められても仕事

もあるし、体力にも自信があり十分社会に貢献していると自負しているでしょう。ためらわず「いま老人クラブに入って何するねん」と簡単にあしらわれるのが関の山だと氏はいわれるのです。要は日常の活動が団塊の世代に熟知されていないという事実。わが故郷・衣川台自治会でも少なからずいえるのではないかと思います。たしかに老人クラブは自治会の広報誌に活動報告、掲示板に毎月の例会案内、また掃除活動や夏祭りの一大イベント・地藏盆のつとめ等々させて頂いていますが、肝心の団塊世代のみなさんの目や心に入っていないということではないか? 目や心を団塊世代のみなさんにも広げな

ければならないことを痛感している次第です。

では得策はあるのでしょうか。講演の最後に氏は団塊世代の最大の関心事に健康問題があることを示唆されました。もちろん身体的な健康ばかりではありませんね、こころ〔精神的〕の健康や社会的健康、さらに最近とみにWHOが提唱されている「霊的健康」(spiritual health)も含まれているでしょう。要はからだを含めたトータルな健康状態に関心が絞られている現況を訴えられました。そこで老人クラブの出番です。

会員の皆さんの日常活動を通じて培ったトータルな健康の証、まさに健康、仲間作り、教養と社会参加を合い言葉に活動している衣川台の老人クラブの立ち位置を見せることではないかと締めくくられました。

末尾にあたり今回、県大会に小生の駄文が佳作に選ばれました。「参加」と「計画」「評価」を内容とする「評価文化づくり」の日ごろの活動を綴ったもので、立ち位置の1つにでもなればと駄文をしたためたものです。 文責 やまぐち

新たな「ごみ収集方法」に協力を！

平成25年11月15日発行の「広報おおつ」市政ニュース欄のとおり、平成26年1月より、ごみの種類、収集日が変わります。

衣川台自治会では、ごみ収集場所を27カ所指定し、ゴミ箱・ネットなどを配置するとともに集積所看板を取り付けています。

12月中旬までに今年度衣川台自治会役員により集積所看板の取り替え、ゴミ箱・ネットなど不具合箇所の改善作業をおこないます。平成26年1月1日以降のごみ出しは、新たな「ごみ収集方法」で行っていただきますようご協力願います。パンフレット「大津市のごみ処理が変わ

ります」は、すでに全戸へ配布済みですのでご覧ください。

なお、過日実施しましたごみ収集場所の使用状況と掃除当番実態調査の結果、一つのごみ収集場所に数組のみなさんが使用している箇所が多数あることが判明しました。衣川台に居住し、ごみ収集場所を使用している皆さんが全員で掃除当番を分担できるよう、ごみ収集場所毎の使用みなさんと打ち合わせ調整のうえ決定しますので併せてご協力願います。

環境保全部長 大前幹紀

衣川台太鼓倶楽部に入会を

衣川台太鼓倶楽部は、衣川台の地域行事で太鼓を演奏することを主目的に、平成23年6月に発足しました。発足当初は5人の発起人と7人の小学生でスタート、月に2回の練習も賑やかで楽しいものでした。今年の3月に湖西地域の太鼓演奏団体が共催する湖遊会第一回演奏会に出演の声をかけていただいたので、6年生の卒業記念にもなると有志に寄付を募って費用をまかない出演しました。大人の団体に混じって子供たちは意気の合った元気な太鼓を演奏してくれ、大変頼もしく思った次第です。しかし残念なことにその子供達も中学校に上がると練習に出て来られなくなり、現在は練習に来る子は2人になっています。中学生になっても、脱会しない限りはOB会員ですので、春祭り(宵宮)や夏祭



大津市北部地域文化センターで演奏する衣川台太鼓倶楽部のみなさん

りで太鼓を打ってもらえますが、やはり春祭りの主役である小学生の新規会員が少なくなったのは寂しい限りです。

地域の絆を強くし、子供達に地域への愛着を深めてもらうためにも、太鼓倶楽部はこれから

も努力を続けたいと思いますが、子供達に是非太鼓倶楽部への参加を呼び掛けて頂ければ幸いです。練習日や入会の案内は自治会掲示板(4か

所)に掲載していますので、ご関心をもっていただければ一度ご覧ください。

衣川台太鼓倶楽部 代表 7組 田村修二

かわらばん

こんにちは。異世代間交流をめざす、サークル寺子屋です。いつもご理解・ご協力ありがとうございます。最近の活動をご紹介します。

7月22日 小学生夏休み大会1回目 参加者27人・協力者16人

(午前の部…自主学習・エコのお話)

(午後の部…竹とんぼ作成・絵手紙・書道)

8月28日 小学生夏休み大会2回目 参加者19人・協力者2人

(科学工作教室)

9月29日 子どもの作品展&敬老メッセージ

11月4日 お餅つき 参加者42人(12家族)・協力者6人

(杵と臼でつく本格的餅つき)

《予告》新春百人一首大会 企画中国！どなたでもご参加いただけます。詳細は掲示板にて！

いずれも、ほのぼのとした交流が出来たように思います。ご協力頂きました地域のみなさま、本当にありがとうございました。

これからも様々な企画を自治会掲示板にてご案内いたします。どうぞご協力・ご参加くださいませ。 サークル寺子屋スタッフ (9組)星川弘美・(14組)吉田祥代・(2組)須藤洋子



衣川台南自治会館に出展された「子ども作品展」力作の数々

「衣川台だより」の歴史をひとつに

11組 田中正彦

平成25年度衣川台自治会役員就任に当たり、総務部副部長「衣川台だより等広報担当」の役割を受けることとなった。前年度の広報担当者より種々の引き継ぎ事項を受けた中に「衣川台だより」の引き継ぎ袋があった。本格的な研修も得ず、娘や知人に頼りながらの独学でパソコンをさわっている状況であり満足な発行ができるだろうか。甚だ疑問であったが、幸いにも前年度発行の記録が保管されたフロッピーディスク(FD)を引き継ぎ、そのまま内容を移し替え、今年度の2回(5月1日発行、9月1日発行)発行にこぎ着けた。

広報担当引き継ぎ袋の中身は、衣川台自治会規約や衣川台自主防災部防災計画(防災マニュアル)等々と共に、歴代の「衣川台だより」が綴られたファイルが保管されていた。広報担当として過去に発行された「衣川台だより」はきわめて重要な物である。そこには、衣川台の自治会活動歴史が記録されおり、衣川台の人となりや、スポーツに、文化活動に、地域の環境美化活動に、また、衣川台の貴重な財産「衣川台南自治会館」建設計画の審議状況や、春祭り、夏祭りに活躍中の「太鼓」は多くの住民皆さんの浄財寄付により今日の有ること等々、年度ごとの詳細な様子が残されている。

残念にも、衣川台自治会発足以来の継続したものではなく、飛び飛び年度毎の保存となっている。最近ではコンパクト・ディスク保存もあるが、ガリ版印刷に始まりタイプ印刷からワープロ印刷、パソコン印刷に至る今日までの「衣川台だより」歴史は、その年々担当者の苦労が目にとるように理解できる。記事の内容も私たちが知らなかった未永く保存を要する重要なものも記されている。

我が家の棚に保管してきた衣川台自治関係書類

箱に「衣川台だより」は残されていないかと探し求めたところ数年の資料が発見できた。

広報担当引き継ぎ袋の資料と合わせて「衣川台だより」の歴史をひとつにまとめ、未永く保存することが望まれる。衣川台の皆さんに呼びかけて、欠落している「衣川台だより」の発見に努め、衣川台が生まれて以来の「衣川台だより」全集を完成させ、未永く次年度自治会役員に引き継ぎできるよう目指すこととする。

衣川台のはじめのころ

昭和54年5月19日 衣川台入居者総会(衣川台自治会と称し、堅田衣川町衣川自治会の組織下で発足)

昭和55年4月6日 衣川台自治会総会開催(今日に至る衣川台自治会のスタート日)

衣川台だよりの発行状況

昭和61年3月21日発行

衣川台自治会だより(総会案内号)

昭和61年度から平成24年度までの衣川台だより発行状況は次号参照

欠落している衣川台だより

保存されている方はご一報ください

平成2年度 平成2年8月発行分

平成3年度 平成3年8月、9月、10月、12月、平成4年2月発行分

平成4年度 平成4年6月発行分

平成5年度 平成5年8月、9月、10月、11月発行分

平成7年度 全ての発行分

平成8年度 第2号から第5号、第8号、第9号発行分

昭和54年度から昭和60年度までの発行有無は不明である

新たな衣川台自治会会員の紹介

4組 岩立 修盛さん TEL 574-1227

平成25年8月2日入会

1組 小城 章史さん TEL (記載しない)

平成25年11月8日入会

赤い羽根共同募金運動のお礼

「ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。」のキャッチフレーズで、今年も多くの皆様のご賛同をいただきました。ご協力ありがとうございました。

平成25年度赤い羽根共同募金運動集計額

99,770円

衣川台自治会のホームページぜひご覧ください!

『衣川台だより』はカラーで製作していますが、残念ながらみなさんへはリソグラフ印刷(白黒)の全戸配布です。文字も虫メガネが必要と思っている方も多いでしょう。ぜひとも、パソコンからインターネットで衣川台自治会のホームページを開いて下さい。

衣川台自治会ホームページ

<http://www.kinugawadai.com/>

鮮明なカラーの「衣川台だより」がご覧になれます。